

表9 アジア諸国における廃棄物・リサイクル関連法令

国・地域名	法令名	制定・施行年	概要	対象品目
中国	固体廃棄物環境汚染防止法	95年10月制定 96年4月施行	廃棄物による環境汚染を防止し、廃棄物の減量化・無害化・再資源化することを目的とする。	・廃棄物（2000年2月の廃家電の輸入禁止措置もこの法律に基づいている。）
香港	廃棄物処分政令	80年制定	廃棄物処理計画の作成、廃棄物の管理や廃棄物の輸入規制等を規定。	・固体・半固体廃棄物（一般廃棄物、化学廃棄物、家畜廃棄物等）
台湾	廃棄物清掃法	74年7月制定 97年3月改正 98年3月施行	廃棄物の定義を定め、廃棄物処理による環境衛生の改善を目的とする。97年の改正によりリサイクルに関する規定を強化。	・廃家電製品（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン） ・コンピューター ・そのほか、自動車、容器を含む全8分野・21品目
	廃一般物及び容器の収集・清掃・処理法	97年7月制定 97年9月改正	一般廃棄物のリサイクルに関する法律で、リサイクル活動の一括管理を可能にするリサイクル制度を規定。	・廃一般容器（鉄・アルミ・ガラス・紙・アルミ箔・プラスチックの各容器） ・廃一般物（水銀を含有する蛍光灯や電池）
	廃一般物及び容器の資源収集基金運用取扱法	97年7月制定 97年9月改正	リサイクル対象廃棄物を取り扱う関連業者から徴収したリサイクル基金の運用に関して規定。	同上
	廃特定物及び容器の収集・清掃・処理法	97年7月制定 97年9月改正	特定廃棄物のリサイクルに関する法律で、リサイクル活動の一括管理を可能にするリサイクル制度を規定。	・廃特定物及び容器（車両・潤滑油・タイヤ・鉛蓄電池・農薬容器・家電）
	廃特定物及び容器の資源収集基金運用取扱法	97年7月制定 97年9月改正	リサイクル対象廃棄物を取り扱う関連業者から徴収したリサイクル基金の運用に関して規定。	同上
韓国	廃棄物管理法	86年12月制定 99年改正	適切な廃棄物処理を通じ、自然・生活環境を浄化し、環境保全と国民生活の質的改善に貢献することを目的とする。	・廃棄物（ごみ・燃焼滓・汚泥・廃油・廃酸・廃アルカリ・動物の死体等）
	資源の節約と再資源促進に関する法律	92年12月制定	資源の有効利用、廃棄物の発生抑制と資源の保全、リサイクルの促進を通じ、環境を保全し、持続的な個経済発展と国民の福祉向上に貢献することを目的とする。	・家電製品全般 ・そのほか、容器、洗剤、タイヤ等
	廃棄物処理施設・地域団体促進法	95年制定	家電製品を含む廃棄物のリサイクルシステムを規定。廃棄物のリサイクル施設に関する規定。	
インド	有害廃棄物管理規則	89年制定	有害廃棄物取扱許可に関する規定	・有害廃棄物（廃鉛精製時の触媒・塗料製造時の使用済み溶剤等）
	医療廃棄物規則	98年制定	医療廃棄物の隔離、梱包、移送、保管に関する規定	・人間・動物の診察・治療・予防接種、もしくは研究、生産において生じた廃棄物
	リサイクルプラスチック製造・使用規則	99年制定	プラスチックリサイクルに関して規定。再生プラスチックからなる袋・容器の（ファーストフード店においての）使用禁止や再生プラスチックからなる袋・容器の製造規定についても規定。	・プラスチック製容器包装
インドネシア	有害廃棄物の管理に関する政令（1994年政令第19号）	94年制定	有害廃棄物の水、土壌、大気に対する直接投棄を禁止する法律。保管、回収、搬送等を規定。	・有害廃棄物（B3と呼ばれる。）
タイ	工場法	92年制定	有害廃棄物の保管・処理方法に関する規定（具体的な処理方法に関しては、工場法に基づき工業相が必要事項を規定する）。	
	公衆衛生法	92年制定	ごみと排水の管理は、収集、輸送、及び処分まで地方公共団体の管理下にあるものと規定。ごみの収集・輸送方法は規定しているが、処分についての規定はない。	・悪臭発生ごみ、生活廃棄物、及び病院からの伝染性のごみ等
フィリピン	ごみ投棄法（大統領令第825号）	75年制定	不適切なごみの投棄や他の不清潔な状態に課せられる罰則を記した法律。	
	衛生法規（大統領令第856号）	75年制定	地方自治体の廃棄物の処理責任を規定。	
	環境法（大統領令第1152号）	77年制定	廃棄物処理計画及び廃棄物処理の方法を規定。	
	有害・有毒・核廃棄物法	90年制定	有害・有毒・核廃棄物の使用・輸入・加工等の規制に関する法律。	・有毒物質、有害廃棄物、核廃棄物
	有害・有毒・核廃棄物法規制施行令（環境天然資源省行政令第29号）	92年制定	有害・有毒・核廃棄物法の施行令。	・有毒物質、有害廃棄物、核廃棄物
	リサイクル可能な有害物質の輸入に関する暫定ガイドライン（環境天然資源省行政令第28号）	94年発令	有害物質を含むリサイクル可能な素材の輸入に関する中間指針。	・鉄スクラップ、固形プラスチック材、電子部品・製品・スクラップ、廃油
マレーシア	指定産業廃棄物に関する環境規則	89年制定	・有害廃棄物の規定(107種類)	・指定産業廃棄物（産業廃棄物と有害廃棄物）
	指定産業廃棄物に関する処理・処分設備に関する環境命	89年制定	・排出している廃棄物に関する事業主及び取扱者の届出義務と届出方法	同上
	指定産業廃棄物に関する処理・処分設備に関する環境規	89年制定	・有害廃棄物の輸送、貯蔵、処分に関する規定	同上
シンガポール	環境公衆衛生（有害産業廃棄物）規則	88年施行	有害産業廃棄物の処理方法（保管・使用時の処理施設保有義務等）を規定。	・有害廃棄物
	環境公衆衛生（一般廃棄物回収）規則	89年施行		・一般廃棄物
	有害廃棄物（輸出入、移動管理）法	98年3月施行	バーゼル条約の国内適用法。	・有害廃棄物
	有害廃棄物（輸出入、移動管理）規則	98年3月施行	バーゼル条約の国内適用法。	・有害廃棄物

出典：経済産業省「日系企業の海外活動における環境保全対策」、シンガポール大学・アジア太平洋環境法センターホームページ、各国の環境関連省庁のホームページ、その他各種報告書を基に経済産業省が作成